

# はまたっこ

<http://www.yokkaichi.ed.jp/hamada/>

よつかいちしりつはまだしょうがっこう  
四日市市立浜田小学校

令和 4年 3月 17日(木)



No.58



## いよいよ明日は卒業式です。(明日3月18日)

いよいよ明日は、卒業式です。今日の午後、5年生のみなさんと共に、心を込めて卒業式の準備をしたいと考えています。5年生のみなさんは、明日の卒業式には出席できませんが、おそらく全校の児童代表として、この後の準備で、「次期最高学年」としての自覚の下、自分でできることを探して、その準備に取り組んでくれることと期待しています。1年生のみなさんは、秋からずっとお世話をしてきた綺麗なお花を午前中に体育館の前に運んでくれましたね。重かったよね。ありがとう。



1年生からのありがとうのプレゼントです。

学校だよりNo.56でもお伝えしたように、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、今年は式の内容に大きな変更があります。感染拡大予防のため、どうかご理解いただきたいと思います。

### 1. 保護者様の安全確保を考えました。

控室を1年1組と1年3組にすることで、廊下に並んでいただく時の密を防ぎます。係の教職員  
の指示に従ってください。おしゃべりは厳にお控えください。

### 2. 卒業式の中の歌は、全て歌いません。

ただし、卒業式の中で歌う予定であった「校歌」「gratitude」(感謝)「旅立ちの歌」は既に指揮者と  
伴奏者が決まっていたので、そのまま、式の流れの中で、伴奏と指揮をしてもらいます。

### 3. 式場に入る全ての人に、不織布マスクの着用とできる限りのアルコール消毒をお願いします。

いつでも・どこでもアルコール消毒ができるようにミニボトルなどをご持参・ご使用いただけると  
助かります。不織布マスクを着用いただける方で準備が難しい方は、受付で職員に申し出てくだ  
さい。卒業生も職員も、式中にも消毒をする場を設けてあります。

### 4. 卒業生も含めて、式に参加される方は、健康管理にご協力ください。

今までなら多少熱があっても卒業式に参加している卒業生がいることもありましたが、今年度  
はそういうわけには参りません。お許してください。

### 5. 別れのことは実施します。

別れの言葉なども文書配付のみという学校もあるように聞いています。が、浜田小学校では既に完  
成をしていた別れのことを、一人が続けてマイクの前に出て伝える方法をとります。こうすること  
で、中学校の答辞に近い形になると判断し、生で実施します。その子にぴったりくるセリフではな  
い場合もあるかもしれませんが、卒業生は「心を一つに」して、みんなで創り上げた別れのことは  
を思いを込めて伝えます。

### 6. 今年度もご来賓は告示の伝達の為お一人と、PTAを代表してPTA会長様に参列いただきます。

本来であれば、多くの地域の方に見守られ、また別れのことばの中で地域の方へお礼の気持ちを伝え

るべきところですが、ご来賓は2名（副教育長様とPTA会長様）のみとさせていただきます。

## 7. 告示は文書配付と指示を受けています。

## 8. 学校長のお祝いの言葉は、リハーサル・前日練習と式当日に分けることで時間短縮を図ります。

このような感染拡大予防策を講じることで、式次第は例年通りとなっています。先日、6年生の子が二人で校長室へ来てくれて「卒業式をしてくれてありがとうございます。予行練習もよろしくお願いします。」と言いに来てくれた時には、「こちらこそ、我慢させることばかりでごめんね。でも、今まで以上にみんなの心が一つになってきていると思うよ。」と話をしました。また、「校長先生、もう謝らなくてもいいよ。」と声をかけてくれる子もいます。そして、昨日は、私に対し、卒業生企画の卒業式をしてくれました。何と、オリジナルの卒業証書と思い出のアルバムを授与してくれました。そのアルバムの中には一人一人からメッセージがあり、卒業式ができることへの感謝の気持ちがたくさん書かれていました。ここ数日、卒業生の温かな心遣いに涙する毎日です。



在校生の皆さんは、卒業式当日は、自宅で家庭学習を行いながら、心の中で卒業をお祝いしててください。午前中は自宅で過ごしてください。その日の午後から、三連休については、新型コロナウイルス感染拡大予防のために、自分はどうしたらいいのか、よく考えて行動してください。これは、卒業生も同じです。在校生は、来週まで学校があります。最後の4日間となりますから、学級閉鎖や学校閉鎖とならないためにも、協力をしてください。

## 富士の巻狩り・獅子舞見学に行ってきました。（3月9日）

3年生は3月9日（水）に南浜田町にある南浜田公会所に行き、富士の巻狩り・獅子舞を見学させていただきました。この日は、普段から登校時や行事等で学校活動を支えて下さっている安藤さんにお世話になって、一クラスずつ実際に祭りで使われている物を見せいただいたり、お話を聞かせていただいたりして学習を進めさせてもらいました。



そもそも、富士の巻狩りとは、江戸時代中期から受け継がれる伝統行事ですが、南浜田町がいつ、なぜ、ねり物の題材に選んだかは、伝承も文書による記録も町内に無く不明だそうです。この富士の巻狩りと獅子舞は四日市市の指定無形民俗文化財に指定されていて、主に祭りの時などに楽しまれているそうです。注目されるのは何といっても3m以上もある猪です。特に大猪は4.5mほどあり、これは重さ100kgにもなるそうです。これを二人で動かすそうなので、その大変さは想像もつかないほどです。



その後、公会所の中にお邪魔させていただき、獅子舞や祭りの時の衣装等を見させていただきました。これらの衣装は、鎌倉幕府の時代の源頼朝までルーツが遡り、約900年の歴史を感じることができました。獅子舞や衣装について、お話をさせていただいた後は、実際に触らせてもらったり、写真を撮らせていただいたりしました。最後には、獅子舞に頭をかんでもらうという経験もさせていただきました。安藤さんからは「いつでも来ていいよ。」と言っていました。興味がある子は、ぜひ安藤さんに声をかけみてください。